

一つ、人を傷つける言動を慎みましょう。

基本中の基本であります。ボーゲンはスキー場だけで充分であります。
どんな場合でも(役柄の台詞など、場合によってはOKな場合もありますが)、
人を傷つけ、差別し、蔑む行為はやめましょう。

一つ、またーり推奨、イライラ厳禁。

私たちは楽しむためにROをやっているはずであります。
できるだけ、イライラせず、またーりと過ごしましょう。

一つ、頭を柔らかくしましょう。

別に、頭を酢に漬けるということではありません。
裏の裏のそのまた裏を考えてみるのも楽しいものです。
「これはこうだ!」と断定してしまう前に、「でもひょっとしてこうなのかもしれないかな?」と考えてみる癖を
つけましょう。
固定観念の打破であります!

一つ、劇団の活動には積極的に参加しましょう。

それぞれの時間の都合などあると思いますが、それぞれできること、
できる時間でいいので、劇団の活動には積極的に参加してください。
また、劇団集会などでは積極的な意見をお願いいたします。

一つ、人の話は、まず耳を傾けましょう。

人が集まればそれぞれの意見があり、食い違ったり対立することもあるでしょう。
しかし、意見を戦わずにしても、まず最初に、相手の意見を真摯に聴くということが必要であります。
聞いた意見は、納得せずとも理解はできるよう努めましょう。

一つ、RO ばかりやらないようにしましょう。

ちょっとした自己矛盾を含む規定ですが^^ ;。
確かにROは楽しいです。
しかし、それだけをやっているだけでは、いけないと思います。
学業や仕事、映画や劇や読書、コンサート、スポーツ、社会活動 .etc
とにかく、色々な経験を積むことが必要であります。
人間、無駄な経験こそが、人としての成長の糧となります。
質より量! の精神で、色々なことにチャレンジしましょう。
そして、その結果を劇団ものかげでの活動にフィードバックしてください。
また、劇団ものかげでの活動からそれぞれが得た物を、今度は現実世界にフィードバックしてください。
どうせ関わるんですから、ただ楽しいだけでなく、これも一つの人生の糧となるようにしましょう。

一つ、劇団内の秘密は口外厳禁。

例えば、劇団員専用ページの内容を人に話すとか、シナリオ内容を人に話すとか.....。
とにかくそーゆーことは厳禁であります。
要は、ネタバレ等厳禁ってわけであります。
面白い話などがあると、ついつい人に話したくなりがちですが、
そこは口にチャック、強い意思で喋るのを堪えてください。

一つ、己の行動には責任を持ちましょう。

自分の行なったことには必ず責任が発生いたします。
それを自覚して行動しましょう。
そして、その責任を持ってやりとげましょう。
途中でやーめた、なんてのはダメであります。

一つ、禁止事項とか

劇団員になるからには、R0で処罰対象になる行為は厳禁であります。
たとえば、役者になったあと、公演直前にアカパン食ったら、公演自体できないかもしれません。
見に来たお客様に対しても、それは失礼に当たります。
一緒に劇を作り上げている劇団員にも迷惑がかかります。
劇団に入る以上、聖人君子になれとはいませんが、最低限のルールは守るようお願いいたします。

なお、これらが守れなかった場合、座長メセナ直々に、呪います！ 電波飛ばします！
もといっ！ お説教をかまします！！
くれぐれも悪の道にだけは入らぬよう、よろしくお願いいたします。